



近江日野町以外に住んでいる人の日野町ファンクラブ「ほぼ日野町民の会」



トム・ヴァインセントさん 川村のり子さん

今回は、日野町以外に住んでいる人の日野町民ファンクラブ「ほぼ日野町民の会」を立ち上げられた、NPO法人日野まちつなぐ研究所（日野ラボ）のトム・ヴァインセントさん、川村のり子さん（日野）にお話を伺いました。

「ほぼ日野町民の会」について

「日野町を知ってほしい。遊びにきてほしい」との思いから日野町に住んでいない人の情報サイトとして「ほぼ日野町民の会」を立ち上げられ、1月30日にホームページが公開されました。会員の方には、町の情報の発信や、特別企画を行う予定で、取材時の3月中旬の会員数は、約220名です。

川村さんは、「ゆくゆくはの夢として、ほぼ日野町民の会ですながつた人たちと実際に日野町で何かをしたい」と思っている。日野町の最大の魅力は、「人」。そんな日野町の人と触れ合っただけで日野町の魅力を知ってほしい。町民でない方も、日野町を訪ねた日から町民のように歓迎され、自分の町のように楽しく過ごせる日野町であつたらいいな」と話されました。

日野町らしさのキャラクター



近江日野商人の目と口に「ひ」の「の」の文字が隠れているほぼ日野町民の会のロゴは、東京の有名なデザイナーに手掛けていただいたそうです。

ホームページで販売中のほぼ日野町民のキーホルダーを加盟店に訪ねた際に提示すると、「おかげ」と温かく迎えてくれたり、『魔法』が起きたりするそうです。（※色違いの日野町民のキーホルダーは対象外）



会員登録(無料) ほぼ日野町民の会 ホームページ

日野町在住の方は、ほぼ日野町民の会には入会できませんが、メーリングリストをお申し込みいただくと、不定期に、イベント情報などのお知らせが届きます。

町内の加盟店(無料)も募集中!

興味がある方は「info@hinolab.org」宛に連絡をお願いします。

地域を守る消防団

令和7年度

日野町消防団

入退団・昇任式を開催

4月5日(土)、日野消防署で令和7年度日野町消防団入退団・昇任式が行われ、退団者23名、入団者23名、昇任者6名の辞令交付、感謝状授与等が厳粛に行われました。

新入団員を代表し、岸村大志さん(南比都佐)が「宣誓書」を読み上げられ、消防業務の遂行を誓われました。

新入団員の皆さんは入退団式終了後、日野消防署で基礎訓練および車両誘導訓練を受講されました。これから団員の皆さんは昼夜を問わず発生する火災や各種災害から、地域住民の生命・財産を守るためご活躍いただきます。

消防団員の皆さんの日ごろからの消防団活動が、地域の防災力向上につながっています。



◆問い合わせ先

総務課 総務担当

☎ 0748-5216500

西大路小学校3年生 「名人に弟子入り発表会」

3月4日(火)、西大路公民館で、西大路小学校3年生が総合的な学習の時間に行った「名人に弟子入り」の発表会が開催され、児童たちが作成したスライド資料を投影しながらグループごとにプレゼンテーションをしました。

西大路下組祭囃子保存会に弟子入りした「祭囃子」グループは「バカバヤシ」の演奏、日野の伝統料理を継承する会に弟子入りした「伝統料理」グループはさつまいもごはんの作り方を歌にして披露、かぎや菓子舗に弟子入りした「和菓子」グループは調理中の写真を紹介するなど、それぞれ特徴ある発表をしました。

会場には「名人」の皆さん、保護者や地域の方がたくさん集まり、児童たちの発表を称賛しました。



名人さんありがとう♡



日野高カフェ@Home 「一般社団法人 こうけん舎への贈呈式」

3月10日(月)、「なないろ」の日替店主カフェを運営している一般社団法人こうけん舎に、日野高カフェ@Homeが、カフェの収益金で購入した「コードレス掃除機」と「トースター」を寄贈する贈呈式が行われました。日野高カフェ@Homeでは、滋賀県立日野高等学校の生徒が日野駅観光案内交流施設「なないろ」で、日替わりカフェとして出店し、運営をされています。

寄贈品は、今後日替わり出店者の皆さんが活用されます。こうけん舎の西塚(にしづか)さんは「トースターはカフェやランチをされる店主に重宝されます。また掃除機できれいにすることで、なないろへ訪れる方に気持ちよく使っていただけたと思います。ご寄贈いただきありがとうございます」と喜んでおられました。

ぜひお立ち寄りください♪



観光案内交流施設
なないろホームページ

春のムードいっぱい 「南山王祭」

4月4日(金)、日枝神社(ひえ)で春の大例祭「南山王祭」が行われました。

平成12年に滋賀県選挙無形民俗文化財となった「日野のホイノポリ」の行事のうち、最も多くのホイノポリが奉納されるのが「南山王祭」です。「ホイノポリ」とは、竹を細長く割った竹ひごに白やピンクの薄紙を花のようにつけた「ホイ」を、幟(のぼり)の先からしだれ桜のように垂らしたものです。竹ひごは48本あり、先に作成した約1,500個の「ホイ」の軸を挟みながら緑色の紙を巻いて作られるそうです。

今回も、多くのホイノポリが五穀豊穡(ごこくほうじやく)を祈願して奉納されました。ホイノポリの下では、地元の方たちがたくさん集まってお弁当やおしゃべりを楽しまれていました。

農作物が豊かに実りますように

